

◎茨木市市民活動センター
アクティブプラザ

きずな

第 37 号

発行／茨木市市民活動センター
大阪府茨木市駅前四丁目
6 番 16 号市民総合センター内
TEL&FAX 072-623-8820
http://www.ibaraki-npo.jp/
Email : ibaraki-npo@cyber.ocn.ne.jp

“つなげる” “支える” “発信する”

事業
報告

登録団体交流会 開催

平成 30 年 2 月 10 日 (土) 午後 1 時～4 時／福祉文化会館 302 号室

毎年恒例のセンター「登録団体交流会」を開催しました。

福岡茨木市長、山崎市民文化部長、富崎推進課参事にご出席いただきました。

参加団体数 41、参加者 97 人、今年度新登録 7 団体のうちご出席の 5 団体には簡単に会の活動を紹介していただきました。例年通り参加団体を 10 のグループに分け、それぞれ活動紹介と歓談交流をしていただきましたが、その輪の中に市長はじめ次長、参事も参加され、身近に市民の意見や活動状況等を聞いて頂きました。



いばらき市民大学

9 月から開講した「いばらき大学」は、毎回茨木市各課の職員にお出でいただき市の実状や課題をお話していただいています。講座の後のワークショップでは様々な市民の意見提案が出され活気あふれる場となりました。

【開催の様子】

● 「安威川ダム」ワークショップ

「ダムにあって欲しいもの…」 「ダム完成後の活性化について…」 等等、参加者からユニークな意見が続出し、ダムへの関心が一気に上がりました。



【フィールドワーク (施設見学)】

● 「安威川ダム」見学

建設途中の安威川ダム見学では、ダム事務所で説明を受けた後、実際にダム工事現場に行き、その巨大さに皆さん驚いていました。



● 「関西ゲートウェイ」

パナソニック株式会社の跡地に建設された巨大物流ターミナル「関西ゲートウェイ」を見学しました。開所第 1 号の見学とのことでした。



事業 報告

12/17

影絵と電子紙芝居を楽しもう

- ・わんにゃんクラブ
- ・デジタルえほんサークル「ルピナス」

素晴らしい「影絵」の世界とパソコンで作成した映像の2本立ての上演でしたが、参加した多くの子供たちは、眼を輝かせて見入っていました。



電子紙芝居▶



1/14 「もちつき新年会」(共催事業)

昨年も好評であった「おもちつき」開催を共催としてお手伝いしました。子どもを含めた参加人数は約270名。今年も賑やかな会になりました。



2/10・25 子ども将棋教室

今、子どもたちに大人気の将棋教室を開催するにあたり、ボランティアを募集し準備を重ねて2月から開講しました。

幼稚園年中児から小学生まで、楽しく参加しました。今後も月2回開催の予定です。



2/21 市民活動にむく

法人格の選び方

センター相談員の百瀬真友美さんから各法人の特徴について詳しく説明があり、取得時にはよく理解して選ぶ必要がある事を学びました。

登録団体の「子育てサポート・えん」さんには社団法人を取得した経験から、いろいろとお話を頂きました。

1/20 「リサイクル家庭の不用品交換会」共催事業

主催：茨木市市民活動センター・共催：茨木グリーンクラブ

家庭で眠っている様々な物品を捨てるのではなく、必要とする人に繋ぐことは有効なリサイクル活動で、「ごみ削減」「環境保全」につながることから今回の交換会を実施しました。

当日は、衣類、食器、本、雑貨、電気製品、ミシン、ベビーカー、自転車など思った以上に品物が集まり、会場は早くから行列ができて熱気に包まれました。今後も引き続きの開催を希望される市民が多くおられました。



1/28 講演「日本史の中の茨木」～東奈良銅鐸遺跡から茨木城まで～

講師：渡部 裕明 さん(歴史ジャーナリスト・産経新聞客員論説委員) / 福祉文化会館 302号室

参加者は約100名。茨木市の古い歴史の中で、それぞれの時代で営まれた遺跡や遺構を紹介しながら、茨木の日本史における高い意義を分かりやすく説明していただいた。古墳、また総持寺の成り立ちなど興味深いお話しでした。私たち住民はこの宝をどのように守り、そして街づくりに繋げるのか、茨木を考える良いきっかけとなりました。

登録団体紹介

一社 シニアチャレンジット メンタルビューティー協会 (SMBA)

私たち SMBA は「我々は美容サービスを通じて生活に彩りを放ち、万人が輝きある人生を送れるようサポートすることで社会に貢献する」を理念としております。

地域の老人ホームや障がい者支援施設、何らかの事情でネイルサロンにご来店頂けない方々へ『ネイル』を提供し、『ネイル』の力で“癒し・元気・希望”を感じてもらい、笑顔になっていただくことを目的とした福祉ネイルリストを育成、派遣しております。

ネイルには笑顔と活力を生む力があると信じています。



LFA 食物アレルギーと共に生きる会

当会は、茨木市で設立して4年となります。設立のきっかけは、食物アレルギーがあるお子さんがいる保護者の方々から多く相談を受ける事が増えたことでした。

私（代表・大森）の子どもは、乳を触っただけでも肌が腫れ、1滴でも体内に入るとアナフィラキシーショックといわれる呼吸困難やじんましんを起こしてしまう食物アレルギーがありました。

食物アレルギーがある人は年々増えています。当会では医師や看護師、保護者も一緒になり、定期的な交流会を開催し、正しい知識や役立つ情報を共有しています。

現在会員数は茨木市民を中心に120名程です。食物アレルギーに悩まれている方がおられたらぜひ当会をご案内ください。



いばらきマンション管理組合ネットワーク I'm ネット

I'm ネットは、茨木市内にある分譲マンションの区分所有者が、マンション間の情報の共有及び交換を通じて、良好な住環境を確保するためマンション管理組合同士のネットワークを構築し、問題の解決を図ることを目的としたものです。

主な活動は、日常抱えるマンションの管理運営の悩みや、大規模修繕などについて、他の管理組合からの実例の紹介と、実体験にもとづく的確なアドバイスなどを参考に、皆で話し合いの中から各自のマンションに合った解決を見つけ出し、安心して安全な住みやすいマンションにしていこうとするものです。

また地域に密着した団体としてまちづくりの推進に寄与すべく日々努力しています。どうぞよろしくお願い致します。

連絡先/上田英悟 TEL/FAX 072-635-6037



事業 予定

親子で「飛び出す絵本」をつくろう

- ・日時：4月28日(土) 10:00～12:00
- ・場所：活動センター会議室
- ・費用：材料費300円(1セット)
- ・定員：15組(就学前の親子)
- ・講師：茨木市立中央図書館友の会「萌」
親子で楽しく制作します。

市民活動応援バザー

- ・日時：4月29日(日) 10:30～16:00
- ・場所：イオンスタイル新茨木2階(中津町)
- ・出店：茨木市内市民活動団体
それぞれの会の会員宅に眠っている不用になった衣類や家庭用品、手作り品などを販売します。

傾聴ボランティア養成講座

- ・実施日：4月20日(金)・21日(土)
- ・時間：10:00-12:00 / 13:00-15:00
- ・場所：活動センター会議室
- ・定員：20人
- ・協力：傾聴ボランティア「コスモスの会」
- ・内容：講演「高齢者の心に寄り添う」
- ・講師：甲子園短期大学 藤原ミサ子先生
「高齢者施設とは?」「傾聴の基本」
「ロールプレイ」など

認知症サポーター養成講座

- ・日時：5月18日(金) 13:30-15:30
- ・場所：活動センター会議室
- ・定員：30名
- ・内容：認知症という病気に対する正しい知識と接し方を学びます。
(ボランティアを強制するものではありません)



自治会の会計について

- ・日時：5月19日(土) 10:00-12:00
- ・場所：福祉文化会館303号室
- ・定員：60名
- ・講師：片岡誠さん(NPO法人市民ネットすいた)
自治会役員になって戸惑う会計処理について、説明していただきます。



茨木市内交通事故多発地域写真

- ・展示期間：5月9日(水)～27日(日)
(月曜、祭日は休み)
- ・時間：10:00-18:00
- ・内容：平成29年度、茨木市内で発生した交通事故発生件数の多い箇所上位10カ所の写真を掲示します。
- ・情報提供：茨木警察署

ご不用の"寝具"を寄付してください!

センター登録団体で、環境問題に取り組んでおられる「bioa BioA」さんが、このたび大岩地区に学生たちも寝泊りできて、様々な活動と交流を図る活動拠点を作られます。布団、寝袋などが不足しています。ご提供いただける方は(090-5897-0647 瀬口さん)までご連絡ください。

編集後記

市民活動センターの役割の1つに市民と各機関を繋ぐことがあります。「いばらき市民大学」では行政と市民が、共に住みよい茨木市を目指し活発な意見交換がなされています。ぜひご参加ください。

このたび「NPO法人 いばらき市民活動推進ネット」が、30年度から5年間、市民活動センターの指定管理者に選ばれました。今までの10年間のご支援に感謝いたしますと共に、活動センターの活性化のために今後とも皆様のご協力とご理解を心からお願い申し上げます。(奈良平)